

影 (1956)

CIEN
THE SHADOW

メディア 映画

ジャンル サスペンス ミステリー

製作国 ポーランド

色彩 B&W

時間 98分

初公開日 1959/01/13

公開情報 ヘラルド

【解説】

スターリン批判の始まった年に作られた本作は、未だ恐怖政治の影を色濃く落としたスパイ告発映画の形を採っていないながら、より本質的な人間存在の不安を見据え、政治に対するある種の諦観をあらわにしている。一人の男が走行中の列車から落ちて死亡する。無賃乗車で逮捕された青年が、男を突き落としたのだと判明する。青年はかつて、政府軍兵士として反革命集団を追っていたとき、味方内部にいたスパイに煮え湯を飲まされていた。その時スパイが、現在の青年の職場でも破壊工作をしていた。青年は男を追ううち、死なせてしまったのである。検死を担当した医師クニーシは、戦争中に体験した事件を思い出す。それは、あるドイツ系の店を二つのレジスタンス隊が襲って同士討ちになった事件で、一人の裏切者の存在がその裏にはあった。そして、その死体は、クニーシを裏切った人物でもあった……。カワレロウィッチらしい暗鬱とした、表現に深みのある傑作ミステリーである。

【クレジット】

監督	イエジー・カヴァレロヴィチ	Jerzy Kawalerowicz
脚本	アレクサンドル・スキボル＝リルスキー	Aleksander Scibor-Rylski
	イエジー・カヴァレロヴィチ	Jerzy Kawalerowicz
撮影	イエエルズイ・リップマン	
出演	ズィグムント・ケストウィッチ	Zygmunt Kestowicz
	タデウシュ・ユラシュ	Tadeusz Jurasz
	イグナーチ・マホフスキ	Ignacy Machowski
	アドルフ・クロニキ	Adolf Chronicki